

(別紙4(2))

事業所名 グループホームきのみ

目標達成計画

作成日: 令和 7年 4月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		施設での生活で意欲や気力の低下が見受けられる	意欲を持ち生活ができる 外出する機会を増やしていく 気分転換を図ることができる 自己決定ができる機会を増やしていく	家事活動へ積極的に参加できるようにしていく 作品づくりや雑巾づくりなど達成感を感じてもらえるような支援を増やしていく 利用者が安全に外出できるように少しずつ慣れながら実践していく 日常で自己選択ができるような問いかけをする	12ヶ月
2		正しい接遇を実践できていない	単語での言葉ではなく具体的な説明を含めて心のこもった声かけができる 相手の立場に立って物事を考えることができる	個々の尊厳を大切に、丁寧な対応を心掛ける 業務都合ではなく利用者主体の支援を実施していくために業務の見直しを図っていく	12ヶ月
3		下肢筋力や嚥下機能の低下がある	下肢筋力を維持できる 嚥下機能を維持。強化できる	毎日の散歩や下肢筋力の体操を継続していく 食事前の口腔体操を継続していく 話をする機会を増やしていく 管理栄養士の助言、指導を実践していく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。